

令和 8 年度 第 4 回

病院経営戦略会議報告

日 時 令和 8 年 7 月 21 日（火） 13 時 00 分～13 時 40 分
場 所 アッセンブリーホール
出席者 朝見院長、池田副院長、金子副院長、馬場副院長、原看護部長、
塚本病院経営部長、大久保病院総務課長、澤田病院施設管理課長、
臼井病院財務課長、片岡医事課長、石井出情報管理室長、
天野患者支援センター副所長
事務局 病院総務課 天本

内 容

◎臼井病院財務課長

【協議事項】

（市立病院経営評価委員会への議題提案について）

- ・ 6 月 3 日に開催した経営状況分析会議において、中期経営計画アクションプランの令和 7 年度の達成状況について報告し、内容の確認を依頼したところ、修正等の意見はなかった。
- ・ 令和 7 年度の達成状況の評価案について、8 月 6 日（木）に開催予定の「市立病院経営評価委員会」へ議題として提案してよろしいか協議をお願いします。
 - 目標に対する実績が数値で表記されているものと「実施」となっているものがあるが、違いは何か。（池田副院長）
 - 定性的な評価と定量的な評価の在り方については、次期改定に向けて研究していきたい。（病院財務課長）
 - 例えば保険委員会の中でも様々な議論がなされているが、病院の計画にはどの時点で反映されるのか。（池田副院長）
 - 令和 10 年の改定の際になる。（病院財務課長）
 - 本件については、評価案のとおり市立病院経営評価委員会へ議題として提案することに決定する。（朝見院長）

◎西田保健衛生局理事

- ・感染症発生動向について、6月29日の週からの1週間で、市内においてインフルエンザの報告が約30例あり、これに伴い小学校で学級閉鎖が発生した。6月末から7月にかけてインフルエンザが流行することは珍しい。年齢分布を確認したところ、8歳に集中していたため、学級閉鎖となったクラス内での集団発生と考えられる。検査の結果、全例がA型（pdm09）であったことから、単一の感染源による発生と推察される。幸いにも1週間程度で収束し、その後の発生は確認されていない。

→ウイルス分離検査を実施したのか。（池田副院長）

→検体を健康科学研究センターで分析した。（保健衛生局理事）

→東京都など他地域での発生情報はなく、単発的な発生と考えてよいか。（池田副院長）

→東京都の状況は確認していないが、県内では同様の報告はなく、市内においても特定の地域に限られた発生であったことから、単発的な事例であると考えている。（保健衛生局理事）

→他地域から持ち込まれた可能性があるということか。（朝見院長）

→その可能性が高いと考えている。通常この時期に発生するケースは少なく、地域的にも限定された発生であったことから、外部から持ち込まれたものと推測している。（保健衛生局理事）

以上